

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成17年2月10日(2005.2.10)

【公表番号】特表2000-512207(P2000-512207A)

【公表日】平成12年9月19日(2000.9.19)

【出願番号】特願平10-502238

【国際特許分類第7版】

B 0 1 J 19/32

B 0 1 D 3/00

B 0 1 J 23/44

B 0 1 J 35/06

B 0 1 J 37/02

C 1 0 G 49/02

【F I】

B 0 1 J 19/32

B 0 1 D 3/00 Z

B 0 1 J 23/44

B 0 1 J 35/06 C

B 0 1 J 37/02 3 0 1 N

C 1 0 G 49/02

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月26日(2004.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書



平成16年5月26日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

特願平10-502238号

2. 補正をする者

名称 ビーエーエスエフ アクチェンゲゼルシャフト

3. 代理人

住所 東京都中央区京橋2丁目8番18号

昭和ビル (電話 3538-7746 代表)

氏名 (10035) 弁理士 江藤 聡 明



4. 補正により増加する請求項の数 0

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

7. 補正の内容

1) 請求の範囲を別紙のとおり訂正する。



請求の範囲

1. 不均一系触媒反応と、触媒パッキング上での蒸留ないし精留とを同時に行なうように結合された触媒的蒸留方法であって、

触媒パッキングが、触媒および／または促進剤として有効な少なくとも1種類の物質を、担体材料としての織成ないし編成体またはシート上に蒸着させ、かつ／もしくはスパッタリング処理して製造され得ることを特徴とする触媒的蒸留方法。

2. 触媒パッキングが、帯片状であるのが好ましい、織成ないし編成体またはシートから形成される少なくとも1個の触媒モノリス単位体を含む、請求項1の方法。

3. 織成ないし編成体またはシートが、金属、ことにステンレススチールで構成されている、請求項1または2の方法。

4. 織成もしくは編成体またはシートが、蒸着および／またはスパッタリング処理前、400から1100℃、ことに800から1000℃に、0.5から24時間、ことに1から10時間、酸素含有雰囲気中において加熱される、請求項3の方法。

5. 織成ないし編成体またはシートが、無機材料またはプラスチックで構成されている、請求項1または2の方法。

6. 触媒活性物質が、元素周期表Iおよび／またはV I Iおよび／またはV I I遷移族元素の中から選定され、かつ／もしくは促進剤が、I V、VおよびV I I主族と、I I、I I I、V IおよびV I I遷移族元素の中から選定される、請求項1～5のいずれかの方法。

7. 請求項1～6のいずれかの触媒パッキングが充填されている蒸留カラムを含有し、不均一系触媒反応が、触媒パッキング上における蒸留ないし精留と結合して行なわれる、触媒的蒸留用反応器。

8. 請求項7の蒸留用反応器を、請求項1から5のいずれかの触媒的蒸留のために使用する方法。

9. 触媒および／または促進剤として有効な少なくとも1種類の物質を、担体

材料としての織成ないし編成体またはシート上に蒸着させ、かつ／もしくはスパッタリング処理して製造され得る触媒パッキングを、不均一系触媒反応と、触媒パッキング上での蒸留ないし精留とを同時に行なうように結合された触媒的蒸留方法において使用する方法。